

【特別号】10周年記念パーティー



コンサルタントの寺崎です！
ゼロプラスはこの度、設立10周年を迎えました。これもひとえに皆さまのおかげであり心より感謝申し上げます。

先日、盛大な10周年記念パーティーが開催され、沢山のご参加をいただきました。ご多忙の中お越しいただいた皆さまには、改めてお礼申し上げます。皆さまのご支援があったからこそ、ここまで来ることができました。これからもゼロプラスは、更なる成長と飛躍を目指して精進してまいります。

10周年という節目を迎え、ゼロプラスは新たなステージへと進んでまいります。今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。

パーティーは、講演会と懇親会の二部構成で行いました。

講演会では、元中企庁長官、前田泰宏様と衆議院議員、大岡敏孝様にご講演を賜りました。懇親会では、食事を取りながらご招待客の皆様同士で、ご挨拶、ご歓談いただきました。



二名の講演はどちらも大変興味深く、懇親会では、それぞれのご挨拶が活発に行われ、会場は一層の盛り上がりを見せました。おかげさまで、参加者の皆様にとって有意義な時間をお過ごしいただけたことと思います。

社内研修

社内研修では、「個を尊重し、組織力を高めるワークショップ」と題して、中小企業診断士の東祥宏様よりご講義いただきました。全社の社員が一堂に会し講義を受けました。



表彰式

新たな取り組みとして、「ありがとう賞」「新サービス営業MVP賞」を表彰しました。拠点ごとに表彰されるありがとう賞を含め、計5名の社員が表彰されました。



補助金採択後支援のコーナー

昨今、事業再構築補助金事務局による監査が実施されており、弊社でサポートさせていただいた事業者さまからも続々のご連絡をいただいております。

監査の際には、証拠書類の提示や事業実施状況の聞き取りが行われるようですので申請時に提出した書類や事業計画の内容について、今一度ご確認をお願いいたします。

事業再構築補助金 進捗状況

2024年7月15日現在(表内数字はお客様の数です)

公募回	採択日	交付申請			事業実施 お客様	実績報告			補助金確定
		書類依頼中 お客様	報告書作成中 ゼロプラス	申請・修正中 事務局		書類依頼中 お客様	報告書作成中 ゼロプラス	申請・修正中 事務局	
6次公募	2022/9/15			1	1			3	34
7次公募	2022/12/15			2		1		10	38
8次公募	2023/4/6			4	1	1		15	33
9次公募	2023/6/15				3	3		1	7
10次公募	2023/9/22	4		3	6			2	1
11次公募	2024/2/13	2		14	19	1			3



当社HP		Youtube		CO2比較.com		Instagram	
ゼロプラスの歴史や事業内容についてチェック		当社の会社紹介や脱炭素セミナーの様子をチェック		脱炭素情報はこちらをチェック		Instagram始めました!	

問い合わせ先
 〒 664-0858
 兵庫県伊丹市西台1-5-7 2F
 TEL 072-764-5340
 FAX 03-6800-5265
 Mail info@zeroplus-consul.co.jp

脱炭素関連情報

エニマス特集

お客様サポート事業本部の小野です。

今回はエニマス特集をお伝えします。脱炭素の取り組みは、電気の「見える化」から始まります。エニマスは、脱炭素経営において課題となる「電気代」「省エネ」「CO2削減」に対して、専用アプリを用いて「見える化」を行います。

ニュース番組、バラエティと多くのメディアに取り上げられています。省エネ、脱炭素業界で再注目のサービスの一つ、「エニマス」を導入してみませんか？



公式LINE始めました！

ゼロプラス10周年を記念して公式LINEの運用を開始しました。今まではメルマガ配信だった、補助金・脱炭素などのお役立ち情報を公式LINEでも配信していきます！

・お役立ち情報配信 ・お気軽相談窓口

【社長公式LINE】 【ゼロプラス公式LINE】

省エネ大賞受賞 エニマスの使い方！

エニマスは簡単に設置できます。ポータブル通信電流計を接続し、データを取得します。最大8台まで設置可能で、専用WEBアプリにて状況が確認できます。場所を選ばず、いつでもどこでも自社の機械の電気使用量を算出、見える化することができます。また、設備毎の電力使用量の測定が行えるため、一目でどの機械がどれだけ電力使用量が多いのかを知ることができます。改善例に示されるように、エニマス導入をきっかけとして大幅な経費削減や省エネの推進が期待できます。

エニマスは、簡単に取り付けと確認ができる優れたサービスであることが評価され、2023年度省エネ大賞を受賞しています。



参照元:ENIMAS

ゼロモ二

今なら1年間無料！

脱炭素講座

問題1: カーボンニュートラルについて誤った回答はどれ？

1. 温室効果ガスを削減、除去、吸収して、排出量を実質ゼロにすることである。
2. 日本では実現のために、グリーンイノベーション基金創設などの政策を行っている。
3. デメリットとして長期的なコスト増加に陥るとい点がある。

問題2: Jクレジットについて正しい回答はどれ？

1. 国際規格として定められた制度である。
2. 購入のメリットとしてPRや国際認証への活用などがある。
3. 省エネ設備の導入等によるCO2等の増加量を、クレジットとして認証する制度である。

答えと解説はコチラ！



2:2 3:1 4:1 5:1

代表から一言(10周年)

小学4年生の気持ちで

会社設立10周年の節目にたくさんのお客様からお祝いを頂き、誠にありがとうございました。社員一同、皆様のお役に立てるよう今後も努力していきます。

さて人生において10年という歳月は長いようで短く、0歳の赤ん坊が小学4年生になるまでです。10歳はまだ未熟な子供、元気いっぱい、好奇心、探求心にあふれ無限の可能性を秘めています。会社というものは、組織が大きくなるにつれてだんだんルールが整備され効率的な運営が可能になります。しかしルール整備と前例主義は官僚化の始まりでもあります。20年、30年と年月が経つにつれ、ルールは重くなり官僚主義が台頭してきます。これからゼロプラスは、ルール化による効率化と官僚主義による硬直化に直面します。

私は古くなったルールを積極的に見直し、若々しい組織を保てるように進んでいきたいと思ひます。皆様もゼロプラスが官僚的になっていたら、どんどんご指摘ください。



大場 正樹